

TEKNOS

愛情点検	長年ご使用の際も点検を！			
	このような 症状は ありませんか	●スイッチを入れても 回転しないときがある。 ●回転が遅かったり、不規則。 ●こげくさいにおいがする。 ●モーターが異常に熱い。	▶	ご使用中止 発煙・発火のおそれが あります。すぐに電源 を切り、コンセントか ら電源プラグを抜いて 必ず販売店にご相談く ださい。

保証書 (お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)				
品番 KI-1930DC				
お客様	お名前	様	お買い上げ日	年 月 日
	ご住所	〒	住所	〒
		取扱販売店		取扱販売店
<p>本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理をおこなうことを約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご確認のうえ、当社お客様ご相談センターにお問い合わせください。</p> <p>無料修理規定</p> <p>1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。</p> <p>2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご確認のうえ、当社お客様ご相談センターにお問い合わせください。</p> <p>3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。</p> <p>(イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。</p> <p>(ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。</p> <p>(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。</p> <p>(ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。</p> <p>(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。</p> <p>(ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。</p> <p>(ト) 本書のご提示がない場合。</p> <p>(チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。</p> <p>4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.</p> <p>5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。</p> <p>*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、取扱説明書に記載の当社お客様ご相談センターにお問い合わせください。</p> <p>*保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。</p>				

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

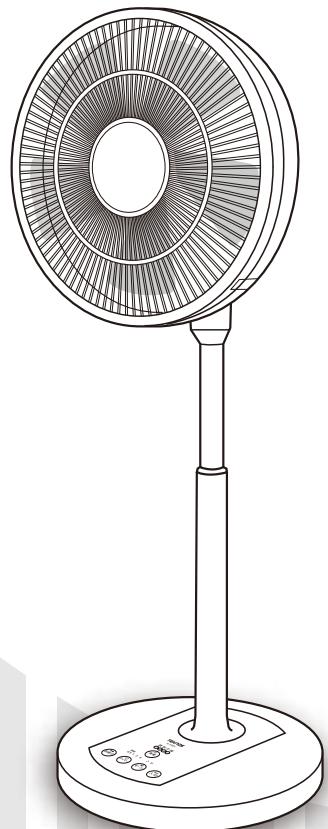
048-987-2161

埼玉県越谷市流通団地 3-3-18

受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)
土曜、日曜、祝日はお休み

*修理は**持ち込み修理**とさせて頂きます。遠方の方はご相談ください。*

SENJU CO.,LTD.
株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10
www.teknos.co.jp



DCマイコンリビング 扇風機 **KI-1930DC**

取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

- 1. 安全上のご注意……………P1～2
- 2. 設計上標準的な使用条件について…P2
- 3. 各部のなまえと組み立てかた…P3～4
- 4. 各部のなまえと使いかた……P5～7
- 5. お手入れのしかた……………P8
- 6. 故障かな?!と思ったら……P9
- 7. アフターサービスについて……P9
- 8. 仕様……………P10
- 保証書……………裏表紙

1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

⚠ 警告

電源コード・プラグについて



電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたりしない
●火災や感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない
●火災や感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●感電やけがの原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外では使わない
●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。

使用時以外は電源プラグを抜き、組み立てや収納時は、電源プラグをコンセントに差し込まない
●絶縁劣化による感電・漏電火災、けがの原因になります。



電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く
●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れの際は、電源プラグを抜いてからおこなう
●感電の原因になります。

使用について



修理技術者以外は、絶対に分解、修理、改造をおこなわない
●発火したり、異常動作してけがの原因になります。

水につけない、水をかけない
●ショートによる感電や故障の原因になります。

本体のすき間にピンや針金などの金属物などの異物を入れない
●内部に触れ、感電やけがなどの原因になります。

羽根・ガード・ベースをつけずに運転しない
●けがの原因になります。

組み立て、収納時は、羽根・ガード・スタンド・ベースをつけずに高さを調節しない、運転しない
●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

⚠ 注意

使用について



ガードの中（可動部）に指などを入れない
●けがの原因になります。

風を長時間、からだにあてない
●健康を害することがあります。



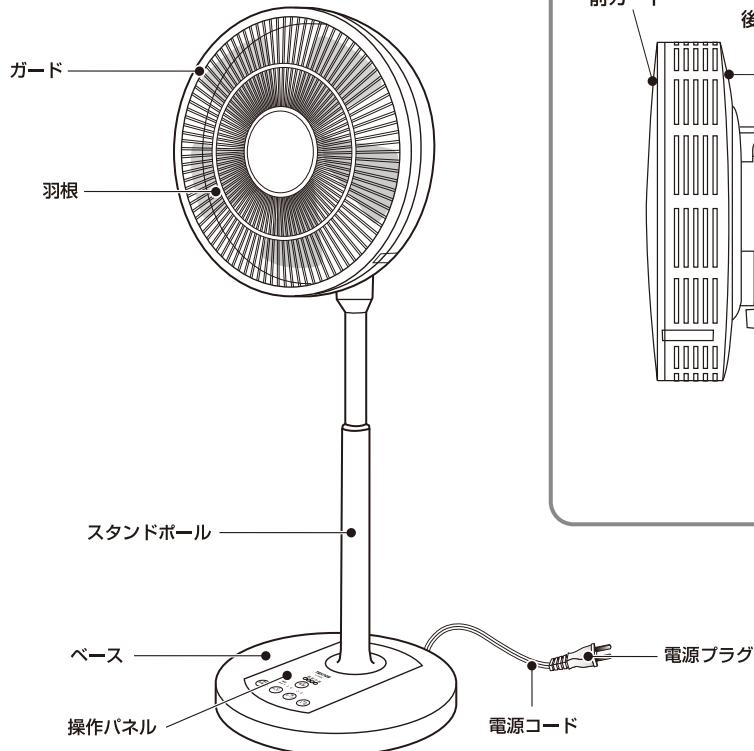
次の場所で使わない
・ガスレンジなど、炎の近く
・引火性ガスのあるところ
・雨や水のかかるところ
●炎の立ち消え、引火、ショートして火災・感電の原因、変色や変質の原因になります。

8. 仕様

電 源	交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	20W
最 大 風 速	5.4m/s
コードの長さ	約 1.6m
質 量	約 2.5kg
外 形 尺 法	約 幅36 × 奥行き35 × 高さ min 66 ~ max 83.5 (cm)
首振り角 度	約 70°
安 全 装 置	電流ヒューズ 3A

3. 各部のなまえと組み立てかた

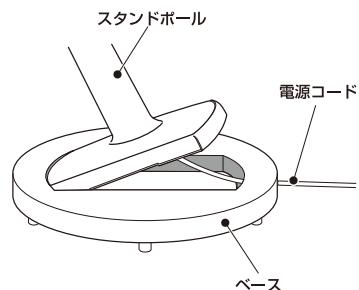
本体



本体の組み立て方

1.ベースとスタンドポールを組立てます。

- ①電源コードをベース後ろの穴に通し、スタンドポール前方のツメをベース前方の穴に差し込みます。
- ②スタンドポール下の操作部分をベースのガイド溝にツメがパチッと音がするまで確実にはめ込んでください。



5. お手入れのしかた

注意

みがき粉や金属タワシ、ベンジン、シンナー、漂白剤などは使わない
●変色や変形の原因になります。

①運転を「切」にし、電源プラグを抜く

②ガード（前後）、羽根をはずす

- ③ぬるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を浸したやわらかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをする

■モーター部

- 付着したほこりを掃除機などで吸い取ってください。

■収納

- 組み立てたまま保管する場合は、ポリ袋を本体にかぶせて直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。本体に重いものを乗せたり、狭い場所に無理に押しこむと、破損したり故障の原因になります。
- 箱に収納する場合は、組み立てと逆の順序で取りはずしてください。(3、4 ページ)
このとき必ずモーター軸にキャップをかぶせてください。

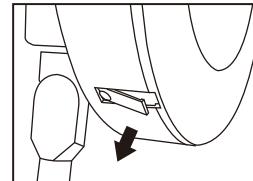
お願い

- 運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますので直接さわらないでください。
- ガードや羽根、スピナーナー以外は水洗いしないでください。
- 樹脂部分は強くこすらないでください。

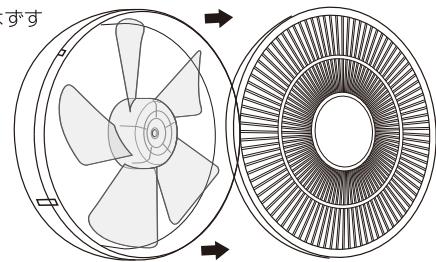
■前ガードのはずしかた

(組み立てと逆の順序で取りはずす)

①クリップをはずす



②前ガードをはずす



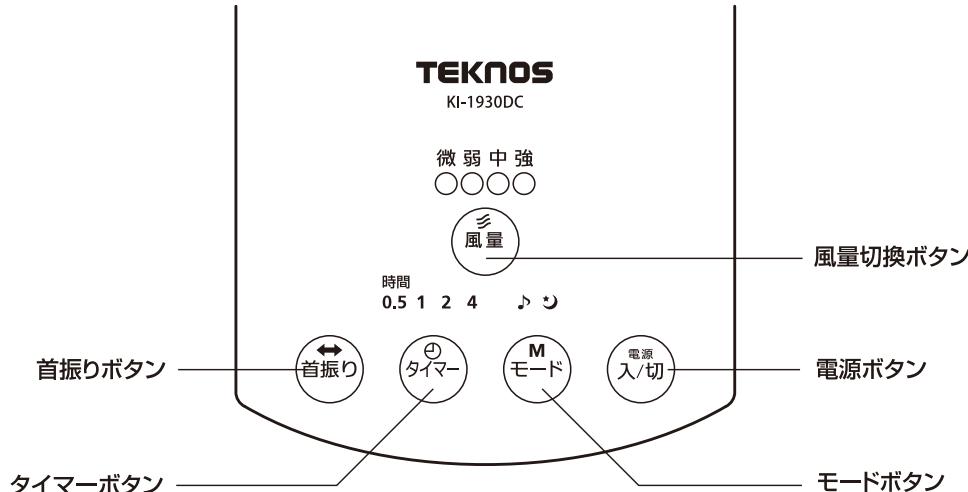
■長期間お使いにならないときは

お知らせ

- 節電のため、運転「切」にして、電源プラグを抜いてください。

4. 各部のなまえと使いかた

操作パネル



お知らせ

- 風量切替ボタン、タイマーボタン、首振りボタン、モードボタンは、「電源ボタン」が「入」(「微ランプ」が点灯)のときでないと、操作できません。

4. 各部のなまえと使いかた

■運転のしかた： 最初に、電源プラグをコンセントに差し込む

運転を はじめる (運転を終了する)	本体 操作パネル 押す	●風量「微」ランプが点灯し、開始します。 ●押すたびに、風量「微」／停止が切り換わります。 ●このボタンを押さないと、風量、タイマー、首振り、モードボタンの操作ができません。
風量を 切り換えたい とき	押す	●押すたびに、「微」→「弱」→「中」→「強」が切り換わり、風量ランプが点灯します。
タイマーを 使いたいとき	押す	●0.5～7.5時間で切タイマーが設定できます。 ●押すたびに0.5～7.5時間までお好みの時間にすることができます。
運転モードを 切り換えたい とき	押す	●押すたびに「♪」→「☆」→「取消」が切り換わり、それぞれのランプが点灯します。 ●リズム風は、風の強弱を繰り返し、自然に近い風をお届けします。
首振り運転を 使いたいとき	押す	●押すたびに「首振り」→「取消」が切り換わります。

6. 故障かな？！と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。
それでも調子が悪いときは、ただちに電源プラグを抜いて、当社お客様相談室にご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと
運転しない 羽根がまわらない	●電源プラグが抜けていませんか? ●羽根とガードが接触していませんか?
異常音がする	●ガード、羽根、スピナーナー、ガード締付けナットが正しく取り付けられていますか? ●羽根とガードが接触していませんか?

7. アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、当社お客様相談室へお申し付けください。

●保証書（添付）

「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

●保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、消耗品および付属品は除きます。

●補修用性能部品の保有期間 6年

この商品の補修用性能部品は、製造元が、製造打切り後6年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼されるとき

「故障かな！？」の表に従ってご確認の後、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、当社お客様相談窓口へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、持込修理、または（場合によっては）商品の交換をさせていただきます。

●その他

・商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。

絶対にしないでください。

・アフターサービスについてご不明な点は、当社お客様相談室にお問い合わせください。

1. 安全上のご注意

⚠ 注意

使用について



スプレーなど殺虫剤をかけたり、
油・薬品を使う場所で使用しない
●樹脂や塗装が変質したり、破損の原因になります。

スライドパイプに油などを塗らない
●伸縮部分が急にスライドするなどして、
けがの原因になります。

高温・多湿・ホコリの多い場所で使用しない
●変質や破損の原因になります。



扇風機カバーをお使いになるときは、
ホコリが詰まった状態で使用しない
●モーターが加熱し、故障や事故の
原因になります。

周囲に障害物があったり、
不安定な場所では使用しない
●転倒してけがの原因になります。



使用中、電源プラグ、電源コードが
異常に熱くなるときは、使用を中止する
●ショートによる発火のおそれがあります。

お願ひ

- 羽根にはり付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

2. 設計上標準的な使用条件について

【製造年】2014年

【設計上の標準使用期間】8年

⚠ 注意

設計上の標準使用時間を超えて使用しない

- 経年劣化による発火、けがなどの事故に至る
おそれがあります。

●上記は目安です。使用条件により異なります。

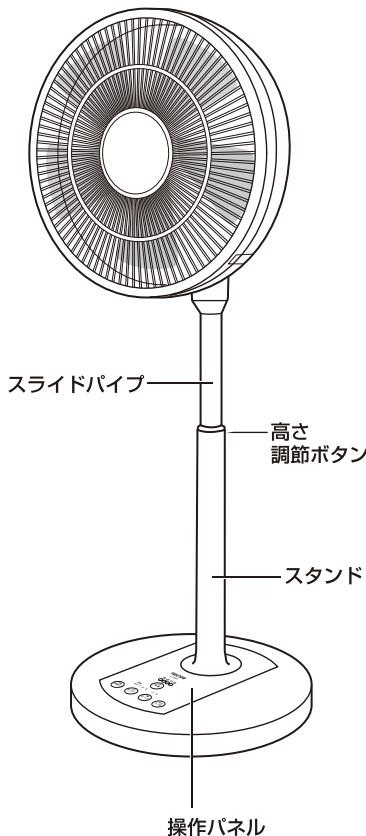
設計標準使用期間とは、標準的な使用条件下で適切なお手入れをおこない、使用した場合に、安全上支障なく使える標準的な期間の目安とさせていただいております。
保証期間ではありません。

■設計上標準的な使用条件（例）

項目	条件
1. 家族構成	4人世帯
2. 使用環境	<ul style="list-style-type: none">・設置条件 標準設置・温度／湿度 30°C / 65% (相対湿度)・季節 夏／春
3. 使用条件	<ul style="list-style-type: none">・電源電圧／周波数 100V 50Hz/60Hz・用途 居間／寝室
4. 使用頻度	<ul style="list-style-type: none">・1日使用時間 8時間・1年使用日数 110日・1日使用回数 5 (回/日)・スイッチ操作回数 550 (回/年)・首振り運転の割合 100%

4. 各部のなまえと使いかた

本体



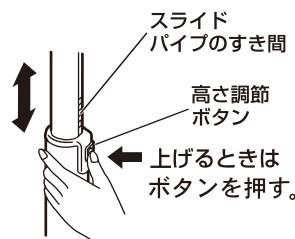
■高さ調節のしかた

上げるとき

- 高さ調節ボタンを押すとスライドパイプが自動的に上がります。

下げるとき

- スライドパイプを下に押し込みます。移動の際は、スライドパイプをいちばん下まで低くして固定してください。



■風向調節のしかた

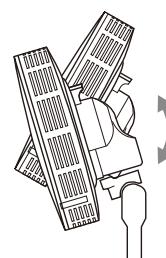
左右の風向調節

- 取っ手を持って左右に動かします。



上下の風向調節

- 取っ手を持って上下に動かします。



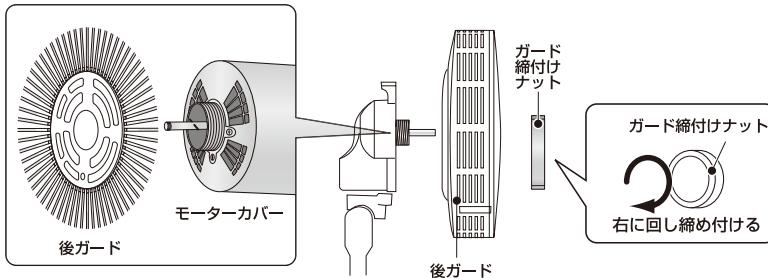
⚠ 注意

モーター部を動かすときは、必ずスタンド部を押さえ、無理に動かさない
また、高さ調節をするときは、スライドパイプの隙間に指を挟まないようにする
●けがをする恐れがあります。

3. 各部のなまえと組み立てかた

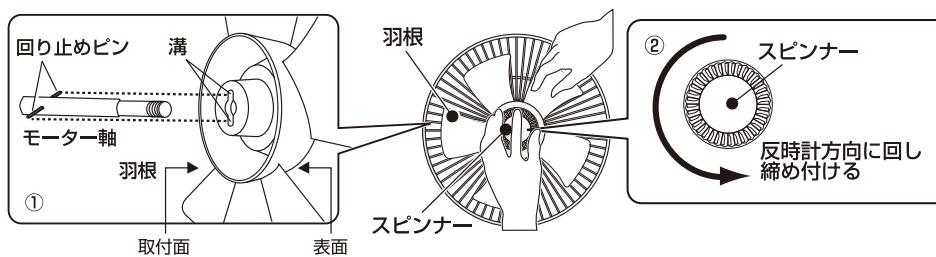
後ガードを取付けます。

- ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。



羽根を取付けます。

- 羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込みます。
- スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。
※羽根には向きがあります。表面が前面に来るよう正しい向きで取り付けてください。



前ガードを取付けます。

- 後ろガードのクリップに前ガードのクリップ穴を合わせ前後のガードをしっかりとはめ込みます。
- クリップを上に押しカチッというまで確実に固定してください。
※ガードを取り付ける際は、指など挟まないよう注意してください。

